



田町保育園だより

2022年2月

津山市田町29

TEL 22-5553

年主題「共に喜んで ～すべての歩みの中～」

一年主題聖句

「一つの部分が苦しめば、すべての部分が共に苦しみ、一つの部分が尊ばれば、すべての部分が共に喜ぶのです。」
(第一コリント書 12 章 26 節)

2月の聖書の言葉

「その家に入ったら、『平和があるように』と挨拶なさい。」
(マタイ福音書 10 章 12 節)

みなさんは、冬になると、必ず思い出す情景は、ありますか？

私は、冬の寒さが厳しくなってくると、こたつでみかんを食べていた、子ども時代を思い出します。こたつに肩まで入って、母親に「食べ過ぎ」と言われながらも、籠からみかんを取って食べていました。それは、まさに、私の原風景です。

そんな私にとって、みかんの橙色は、幸せの色であり、家族の平和の色です。冬の寒い日に、こたつの上でじんわりと灯っていた、みかんの橙色を、私は、生涯、忘れないでしょう。

あの幸せの色を見て、みかんを家族でおいしいと分け合って食べたという平和な思い出が自分の人生にあるのなら、もうそれで充分ではないかと、最近思います。もうそれだけで、生まれてきた意味はあるし、それ以上求めるのは贅沢だとさえ思います。あと、何か人生に必要なものがあるのだろうか、と。

<2月のテーマ>

いっしょにね (0歳児)

- ・ 保育者と一緒に祈ろうとする。
- ・ 友だちの存在を身近に感じ、関わり合う。

いっしょに (1・2歳児)

- ・ 自分から神さまに祈ろうとする。
- ・ 友だちと遊びを共有し、楽しむ。

わかちあって (3歳児)

- ・ 家族や友だちのために自分から祈ろうとする。
- ・ わらべ歌や鬼ごっこなど、ルールのある遊びを楽しむ。

わかちあって (4・5歳児)

- ・ 一人ひとりが神さまから違った良いものをいただいていることを認め合って過ごす。
- ・ 遊びの中で、共に喜ぶ体験を重ね、共に明日を楽しむにする。

<新入園児> なし

<お誕生日> お誕生日、おめでとうございます!

すみれ	1名
さくら	1名
きく	1名
ばら	2名



この原稿を書いているとき、岡山県への「まん防」の適用が決定しました。まだ、もうしばらく、コロナ禍は続きます。

しんどい世の中ですが、こんなときだからこそイヤなものばかり見つめないで、「幸せの橙色」を捜してみましよう。ちょっと目を開いてみれば、すでに自分の家の中にある、かけがえのない平和の色に気がつきます。

(牧師・副園長)

2月の行事予定

- 3日(木) 豆まき
- 4日(金) 避難訓練
- 5日(土) すみれ・さくらぐみ 参観日 → **中止**
- 11日(金・祝) 休園
- 15日(火) 発育測定
- 19日(土) 生活発表会 (終了後 降園)
- 22日(火) お誕生会
- 23日(水・祝) 休園
- 26日(土) 資源回収

<報告>

先月の新型コロナウイルス感染症による臨時休園では、たいへんご迷惑とご心配をおかけしました。

<お知らせ>

- 県内・市内のコロナ感染者数も増加しており、「まん延防止等重点措置」も出されましたので、やむをえず、以下のように、行事を中止させていただきます。
- **中止** 2月5日(土) すみれ・さくらぐみ参観日
※ 市内の感染状況を見ながら、3月上旬に実施できればと思っています。できるだけ、早くにお知らせいたします。
- 「生活発表会」について
一年間の成長の節目となる大切な行事なので、実施の方向で考えております。
感染状況をふまえ、観覧人数などを検討して、後日、お知らせいたします。

